

としょかん つうしん

5月号

5月はお天気も清々しく、空を仰ぎたくなるようなイメージです。というわけで今回は、お空に舞っている（飛んでいる）ものを連想して集めました。



「ちようちようひらひら」

0歳～年少向け

まどみちお文 にしまきかやこ絵
こぐま社

ちようちようがうさちゃんにとまって、うさちゃん「うふふ」。しかさんにとまって、しかさん「えへへ」。あれ、ぞうさんには……。カラフルな春を感じるやさしい色の絵が印象的です。「ちようちようひらひら」の言葉と、「うふふ」「えへへ」「おほほ」と笑い声がいっぱい、よむ人も思わず笑顔になる絵本です。



「ちいさいひこうき」

年中向け

ロイス・レンスキーぶん・え
福音館書店

スモールさんは、小さいひこうきを持っています。ある晴れた日、スモールさんは整備士のおじさんと一緒に離陸の準備をして、ひこうきで空にとび立ちます。途中でエンジが止まってしまうのですが……。ひこうきの操縦方法や、空をとんでいる時の様子などわかりやすく丁寧に描かれた絵本です。スモールさんの絵本シリーズの1作。



「よかったねネッドくん」

年長向け

レミー・シャーリップさく
偕成社

ある日、ネッドくんにびっくりパーティーの招待状が届きます。でも会場がとおい場所。友達がひこうきを貸してくれたけど、途中でばくはつ。でもパラシュートがあった。と思ったら、穴が……。幸運と不運が交互におきて、スリルいっぱいのお話です。絵も、幸運はカラーに不運は白黒にと変化があり、目でも楽しませてくれます。